

わたしたちと一緒に仕事をしませんか。 ～先輩職員からのひとこと～

鶴岡なぎ沙 会計課 出納係 主事（平成28年度採用）



私が現在所属している会計課は、町の公金の出納事務や県収入証紙の取扱いなどをおこなっています。その中で私は歳入を担当しており、毎日の収入額を会計別に計算し各課へと振分けています。また、6月後半からは前年度の決算書の作成にとりかかっています。毎日諸先輩方いろいろなことを教わりながら業務をおこなっています。日々の業務の中には窓口対応もあり、手数料や使用料、税金を支払いにいらした町民の方、町外の方とも直接触れ合う機会があります。また、会計課は役場庁舎入ってすぐのところにあるため、他課の場所を聞かれたり、質問をされることが多くあります。自分で答えられる内容であればすぐに答えられるようにしていきたいと思います。

みなさんも一宮町のためにわたしたちと一緒に働きましょう！

大橋裕幸 総務課 庶務係 主事（平成28年度採用）



私の所属している総務課庶務係は、人事・給与、自治会、消防・防災、選挙など幅広い業務を行っており、その中でも私は防災を担当しています。一宮町は海に面している自然豊かな町ですが、同時に津波の危険性もあり、不安を感じている住民も多いのが現状です。

そういった人たちの相談に乗り、共に安心して暮らせるような町にしていくのが私たちの仕事であり、そのために防災訓練を実施したり、学校で防災講話を行うなど、防災をもっと身近に感じてもらえるような取り組みをしています。防災は住民の命にも関わることなので責任の重さを感じる事もありますが、住民のために行動しているという実感が強く、やりがいがあります。

みんながいつも笑顔で暮らせる町を一緒に作っていきませんか。

荘司みなみ 住民課 住民係 主事（平成24年度採用）



私は、入庁後5年間福祉健康課に勤務し、平成29年度から住民課勤務となりました。住民課では、住民票の写しや戸籍謄抄本の発行、転出入の移動処理などの業務に携わっています。窓口には毎日様々な方が申請や相談に来られます。窓口で対応する際には、来庁された方が何を求めているのか丁寧にお話を伺い、的確かつ迅速に対応するよう心がけています。最初は知識も経験もない自分に対して悔しい思いをしましたが、周囲の方々に支えられ、現在は少しですが役立てることに喜びを感じています。町役場の業務は、税金・福祉・農業・教育など非常に多岐に渡るため、多種多様な業務に携わることができます。一宮町の発展に貢献しながら自分の可能性を広げる機会に恵まれている一宮町で共に働いてみませんか。

酒井彩夏 税務課 課税係 主事補（平成24年度採用）



私が所属している税務課は、税金の賦課徴収、申告、証明書の発行など、税に関する様々な業務を行っています。窓口には、いろいろな方が申請や相談にいらっしゃいます。お困りの方がいたら、自分からすぐに声を掛け、分かりやすく丁寧な対応を心がけています。役場の仕事は、部署が変わると業務内容も全く違うものになります。私の場合、採用されて1年目は、総務課で主に防災無線の放送を担当していました。現在は税務課に配属され、税という違う方向から町民の皆様の生活を支えることができ、また違ったやりがいを感じています。まだまだ分からないことも多いですが、皆様のお役に立てるよう、日々努力していきたいです。どの業務でも、大切なのは相手の立場に立って行動することだと思います。町民の皆様の気持ちに少しでも寄り添えるよう、思いやりを持って仕事をしていきたいです。一宮町の皆様の笑顔のために、共に働いてみませんか。

平野真紀子 企画課 企画係 主事補（平成25年度採用）



役場職員として今年で5年目になります。総務課に3年間、税務住民課に1年間、そして今年度から企画課に配属になりました。課によって業務内容が全く異なります。異動のたび振出しに戻り、今まさに苦勞の毎日です。しかし、業務内容が違うからこそ、新たな目標が生まれ、また今までと違ったやりがいを感じられます。よりいっそう知識が増える嬉しさもあります。

辛いこと、苦しいこと、失敗すること・・・今までたくさんありました。そんな時、支えてくれるのは、先輩や同期といった周りにはいる職員（仲間）です。お互い励まし合い助け合う、最高に雰囲気の良い職場です。皆さんも毎日明るく、そして笑顔あふれるこの役場で、一宮町をより魅力的にするため、町民の皆さんのために一緒に働きましょう。

佐藤裕輔 住民課 保険年金係 主事（平成26年度採用）



住民課保険年金係は、国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金に関する業務を取り扱っており、その中で私は国民健康保険の資格に関することや、補助金、交付金などの業務を担当しています。4月にそれまで所属していた教育課から異動してきたばかりで、まだまだ分からないことが多々ありますが、国保の制度を理解し正確な対応・事務ができるように努力しています。新しい部署で仕事をすることは、最初は覚えることが多く大変ですが、今では大きな刺激になっていて、やりがいを感じています。

西森徹 都市環境課 建設係 主事（平成27年度採用）



私は、一宮町の職員に採用される以前、3年間民間の建設会社で働いていました。そこでは、官公庁から発注される工事の現場管理を行なっていましたが、次第に工事を発注する側の仕事に興味を覚えるようになり、公務員になることを決意しました。町外在住でしたが、自然あふれる一宮町が大変魅力的で受験を決めました。現在、都市環境課建設係に所属し、主に工事の設計、積算、管理を行なっています。民間での経験を生かし、諸先輩方からの指導を受けながら毎日業務に励んでいます。同世代の同僚や先輩方も多く、とても働きやすい環境です。役場には直接住民からの声が届き、それに答えることが望まれています。道路整備なども住民からの要望を取りまとめて進めています。工事が終わった後、感謝の気持ちなど聞こえてくるととても充実した気持ちになります。町役場は町民のためにあり、町民のための仕事をすることです。町民との距離も非常に近くすごく密接していて、とてもやりがいのある仕事だと感じています。皆さんも一宮町民のために、私達と一緒に仕事をしませんか。